広報ふらの

OCTOBER 2010　No.589

○女子ミニバスケットチーム「富良野スパークス」が、旭川地区夏期大会で初優勝を飾りました。
（撮影者：嶋田和佳奈さん）

10

特集　P２－５　共鳴しあい つながる仲間
音楽で元気なまちに♪
P６－７　地域活動レポート㊻
ふらのはしご酒、グリーンフラッグ…。常に『地域の中で何ができるか』

P14　ズームアップふらの　P16　消費生活・健康情報
P18　暮らしの情報

編集　富良野市企画振興課

特集

音楽で元気なまちに♪

共鳴しあいつながる仲間たち

趣味として、個人で音楽鑑賞や器楽演奏を楽しむ方は多いでしょう。また、「音楽」とひとことで言ってもさまざまなジャンル（種類）があり、ジャンルによっては好き嫌いもあります。今回の特集では、個人的な趣味の枠を越え、音楽をとおして人と人をつなぎ、まちに活気をもたらしているイベントや、活躍するみなさんを紹介します。今回は紹介されていないが、すばらしい活動をしている団体や個人がいるという情報をお持ちの方は、今後の広報で何かの折に掲載をさせていただきますので、ぜひ広報担当までご一報ください！

問企画振興課 ☎39-2304

佐藤栄恭さん

元気な「まちなか」を取り戻したいという思いで次の一手を探っている新あいおい商店街の佐藤さん。「フラノビ・アモール」や「仄仄（ほのほの）ゆきあかり」などのスタッフとして、主に音楽ライブイベントの調整役として活躍しています。今後も音楽好きの仲間をつなぎ、輪を広げていく仕掛け人として奔走します。

磯江信幸さん

「ゆうふれ音楽祭」実行委員長の磯江さんは、バンドをこよなく愛する６児のパパ。自宅には、防音機能を備えたバンド練習部屋を自ら作ってしまいました。長髪の容姿から、偏見の目で見られることも多いそうですが、実は人一倍礼儀を重んじる磯江さん。仲間や後輩への指導も自然と厳しくなります。

島　強之さん

生まれも育ちも山部の島さん。趣味の音楽を活かして、大好きな山部をＰＲし、活気のあるまちにしたいという思いで、休む暇もなく走り続けています。自分の趣味や特技を活かして、何か地域に貢献できることはないかと、いつも考えています。現在は、日本作曲家協会会員として歌の審査員としても活躍中。

えは編集後記で♪

「樹海の森の小さな音楽会」

東山文化振興会主催の音楽イベント。例年２月に開催されます。地域と学校が力を合わせて取り組んでいます。くわしくは、「広報ふらの2010.3月号」８ページの地域活動レポートで紹介しています。

「フラノビ・アモール」特設ステージライブ

富良野駅前開発により整備された新常盤通りリバーモールで、毎年7月から8月にかけて開催される「フラノビ・アモール」。平成20年に商店街や飲食店、まちづくり会社らの有志により始まったビアガーデンです。

そんな「まちなか」を元気にする取り組みに花を添えるのが、特設ステージで行われるライブです。毎年、地元のバンドを中心に、仲間のつながりからプロのバンド演奏なども行われ、会場を盛り上げています。ライブの調整役の佐藤さんは、「いろんな年齢層の方に楽しんでいただくため、なるべく多くのジャンルの音楽を提供できるように努力しています。まちなかを明るく元気にするために、微力ながらできることはしていきたいです。音楽とビアガーデンが好きな方は絶対に楽しいので、ぜひ足を運んでください」と熱っぽく話してくれました。

何の曲でしょう？→

「へそまがりライブ」

今年で５年目を迎える「富良野へそまがりLIVE」。「フラノビ・アモール」のライブと同様、ジャズ、ロック、ブルースなど多くのジャンルの、中学生から社会人のアマチュアバンドが出演します。

「ほのほの灯灯ゆきあかりライブ」

冬のリバーモールをキャンドルで飾るイベント「ふらの灯灯ゆきあかり」。「フラノビ・アモール」同様、「まちなか」を元気にする取り組み。ふらっと内では、さまざまなライブイベントが行われます。

「ゆうふれ音楽祭」

昭和57年からスタートし、来年30周年を迎える音楽イベント「ゆうふれ音楽祭」。アマチュアバンドのメンバーが、山部太陽の里の野外音楽堂で二日間にわたり日ごろの練習の成果を発揮する場です。

地元バンドメンバーの有志を中心とした実行委員会により、企画、宣伝からポスター配布、当日の運営、後片付けまで参加者が一体となって行っています。かつては各地で行われていたアマチュアバンドのイベントも、不況、バンドの減少などにより今では数えるほどに。そんな中で「ゆうふれ音楽祭」は道内で最も歴史があり、最大規模をほこるアマチュアバンドのイベントになりました。

現在実行委員長を務める磯江さんは、「この野外音楽堂は俺らの聖地です。関係者の見た目の印象、バンドはうるさいなど、マイナスイメージが先行しますが、だからこそ、ダメなことはダメ!やることはやる!を仲間や後輩たちに徹底させています。世の中に認めてもらわないと、大好きな音楽を続けることもできませんから」と聖地を守るための日ごろの努力や、仲間との付き合い方などを熱く語ってくれました。

答えは編集後記で♪

「富良野市文化団体協議会」加盟団体

富良野市文化団体協議会には、「富良野文化協会」「山部文化協会」「東山文化振興会」が加盟しており、それぞれに音楽関係の団体も登録しています。

各団体では、日々の研鑽を重ね、演奏会を行ったり、地域のイベントへの参加、協力をしたり、医療、福祉施設などへの慰問のボランティアをしたりと、多方面で活動をしています。会員の減少などの課題を抱える団体も少なくありませんが、文化の継承、発展のため日夜努力をしています。

興味をお持ちの方は、文化会館（☎39-2318）に事務局がありますのでぜひご連絡を。

「秋のジョイントコンサートin東小」

東小学校と富良野吹奏楽団のコラボ（協働）企画。東小学校の授業に、富良野吹奏楽団メンバーが出向き、スクールバンドの指導にあたることが決まり、東小学校ＰＴＡ教養指導部がこのジョイントコンサートを実現させました。４年目を迎えた今回も総勢300人で音楽を楽しみました。

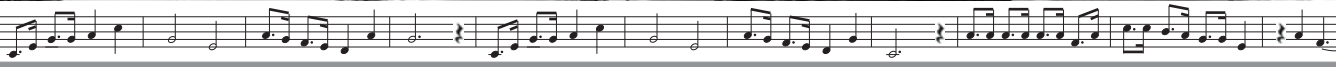
「島 強之とホリデーアンサンブル」

結成50周年を迎え、11月28日（日）に記念のチャリティーコンサートの開催を予定している「島 強之とホリデーアンサンブル」。

このバンドは、昭和19年生まれの島さんが高校生のときに結成。メンバーを変えながら現在まで活動を続けてきました。地域のお祭りでの演奏や、福祉施設などへの慰問が活動の中心ですが、ただ演奏するだけではなく、さまざまなイベントのスタッフとして企画、運営などに積極的に関わり、地域貢献することを大きな活動のテーマとしています。

「バンドのメンバーや地域のみなさんなど、みんなの支えがあってここまで続けることができました」という島さん。個人的には、作曲家の活動としてご当地ソングなどを手がけ、富良野市のPR活動にも余念がありません。東大演習林に勤め森と接してきた経験を生かして作った環境ソング「森をつくろう」は、道内各地の環境イベントなどで好評を博しました。他にも、カラオケやコカリナ（縦笛）の先生、また文化団体の役員としても活躍され、後継者育成や、音楽の裾野を広げる活動も継続して行っており、今後の活躍が大いに期待されます。

何の曲でしょう？→



◆富良野カラオケ愛好会
◆富良野歌謡会
◆富良野カラオケうぐいす会
◆富良野カラオケ同好会
◆ふらのなつメロ会
◆富良野吹奏楽団
◆富良野吹奏楽連盟
◆佐藤百合也音楽教室
◆武田ピアノ・オカリナ教室
◆富良野ジュニアアンサンブル
◆大正琴　美音の会
◆大桑流大正琴同好会
◆富良野混声合唱団
◆コールフラヌイ
◆ふらの少年少女合唱団
◆箏曲　桐音会
◆大倉邦楽研究室
◆山中邦楽研究室
◆尺八　蕉山会
◆民謡　錦富会
◆民謡　新風会
◆民謡　岳勝会
◆民謡　笑富会
◆民謡　好謡会
◆民謡　ふらの一友会
◆民謡　進声会
◆都山流尺八
◆山部三弦会
◆東山美音の会

地域活動レポート㊻

ふらのはしご酒、グリーンフラッグ…。常に『地域の中で何ができるか』

■富良野料飲店組合■

約400人が参加したふらのはしご酒大会。仲間と一緒にイベントを楽しむ参加者

※① ふらのグリーンフラッグ制度とは、地元産食材を使った料理を提供する飲食店を『地元産食材を応援しているお店』として認定し、グリーン

9月中旬の収穫期、街なかもにわかに活気づきます。「ふらのはしご酒大会」「ふらのワインぶどう祭りinまちなか」。それらの地域イベントを下支えしているのは富良野料飲店組合（本間組合長）。同組合は、料飲店の相互扶助、親睦、サービスの向上を目的に昭和22年に発足し、60年以上の歴史があります。その間、時代の変化に合わせ、事業を工夫し、組合の名称を変えつつも継続してきました。現在は48軒が組合に加入しているそうです。「地域の中で何ができるかを常に念頭において活動しています」と市民と歩みを共にしてきた組合は第一に地域への還元を考えています。

一昨年から開催している「ふらのはしご酒大会」は、街なかの賑わいづくり、ふらのワインのPR、夜の魅力創出を目的に、ふらのワインぶどうまつり実行委員会、富良野商工会議所、北酒販と協力し運営。年々参加者も増え、盛会に行われています。本間組合長は「お客さんにお店を知っていただく新しい切り口。富良野の夜とふらのワインを楽しむきっかけとなればいいと思っています」と手応えを感じています。

近年、冠婚葬祭や地域行事の利用などが減少し、多くの地域会館で維持管理の原資となる利用料収入が減ってきており、地域会館は厳しい運営を余儀なくされています。

そのような中、栄町コミュニティセンター運営委員会（今井一道運営委員長）では、昨年から新たな収入源として、ダンボールや新聞、雑誌などを回収する取り組みを始めました。ゴミステーションのような方式で、コミセン脇に設置した回収保管庫に町内各戸から持ち寄り、町内の回収業者がそれをこまめに回収してくれます。この取り組みは、会合や会報などでことあるごとにお知らせした成果もあり、多くの協力を得て安定収入が見込めるまでになりました。

この取り組みに限らず、栄町は協力的な企業や人材が豊富で、施設整備や維持に積極的に協力してくれるそうです。今井委員長は、「中でも、エアロビなどのさまざまな事業をとおして、次世代への教育に力を入れる『母会』のみなさ

地域会館の管理運営に地域のみなさんの協力は絶対条件です

■栄町コミュニティセンター運営委員会■

コミセン横に設置された回収庫に新聞紙を運び入れる住民

富良野に移る ㊷

加藤（かとう） 寿宏（としひろ）さん 千恵子（ちえこ）さん

島ノ下

自然豊かで静かな島ノ下…。全く飽きないです

富良野大橋の下流、島ノ下でアウトドアガイドを営む加藤さん夫妻。加藤さん夫妻は4年前に結婚、それとほぼ同時に富良野に移り住みました。

静岡県出身の寿宏さんはカナダのユーコン川340kmをカヤック（デッキの閉じたカヌー）で10日間かけて下るほどの大のカヤック好き。8年前に北海道のカヤック仲間に誘いを受け、サラリーマンをやめ、新得町でアウトドアガイドを始めました。オフシーズンはニュージーランドやアメリカに渡り、ガイドの腕を磨きました。寿宏さんは「アメリカでガイドをした時、初めてチップをもらい、戸惑っていると先輩ガイドが『それはトシヒロのガイドがとても魅力的だったからさ。努力の成果だよ』と言ってくれてとても感動したことを憶えています」とさらにガイドの魅力を知り、またそれが今のガイドの礎になっていると話します。また「海外ではガイドはお客さんの憧れなんですよ。お客さんは旅行中、ガイドと一緒に過ごしたいと思っているんです」とガイドの理想像について語ります。

「星空がとてもきれいなんだよ」と、静かな島ノ下に溶け込む加藤さん夫妻。

大阪府出身の千恵子さんは大のスノーボード好きで豊富な雪とパウダースノーを求めて北海道やカナダに長期滞在。そんな趣味を仕事で活かしたいとニセコのアウトドア会社に転職。「大自然をフィールドにして、その魅力を伝える…自分にとって天職だと思いました」とガイドへの思いがニセコでより強いものに。

そんな似た境遇の二人がニセコで出会い、意気投合。次第に共通の夢を抱くようになりました。そして、二人が理想とするサービスがしたいと独立を決意。寿宏さんは「年間通して遊べて雰囲気の良い富良野がいいなと思っていました。旅で知り合った友人が富良野に移住していて、色々と情報をもらえたことも大きいです」と富良野に移住を決めた当時を振り返ります。

加藤さん夫妻が提供するツアーは年齢制限がなく、小さい子から年配の方まで楽しめるそうです。千恵子さんは「自然の中で子どもがのびのびとしていることに親が感動しているんです。そんな一面があったんだって。だから、できるだけ家族で参加できるような環境を作っています。安全管理にはとても気を遣いますけどね」と苦労はあるが、理想のサービスができているようです。

「自然が豊かで静かな島ノ下…。4年住んでいますが全く飽きないです」と世界を体験してきた二人が口を揃えて話します。二人の日々の感動がツアーに反映され、来る人々に感動を与えていきます。

しかし、時代の変化の中で料飲店としての課題も多くあります。本間組合長は「市内の消費だけでは厳しい状況の中で、観光客、さらには外国人の受け入れ体制も整えていかなければなりません。最低限の知識と最大限のおもてなし、また、地域の特色を出していくことが必要です」と話します。そのような中、今秋から、地産地消を進める取り組みとして『※①ふらのグリーンフラッグ制度』が導入されます。本間組合長は「組合として積極的に関わっていきたいです」と話し、これまで同様、時代の変化に合わせ、事業を工夫してきた組合は新たな取り組みにも柔軟に対応していく姿勢。それは地域貢献という変わらないコンセプトが根底にあるからと語ってくれました。

フラッグを掲げていただき、お客さんにそれが分かる目印としていただくというもの

んや、会館周辺の見回り、気配りなどもすばらしく、会館の設立当初から管理人を責任を持って務めていただいている安喰さんなどは本当に貴重な人材です」と誇らしげに振り返り、将来展望について「役員の高齢化が進む中で課題が多いですが、今後も地域になくてはならない会館を大切に維持管理し、管理人さんを始め、高齢者団体や町内会、連合会などとも連携しながら知恵を絞って、会館の価値を高める努力をしていきたい」と話してくれました。

市政アラカルト

OCTOBER 10月

火災警報器設置助成事業

重度障がい者がいる非課税世帯も対象

平成22年7月から65歳以上のみで構成される非課税世帯に火災警報器設置の助成を行ってきましたが、助成対象を拡大して重度障がい者のいる非課税世帯にも助成します。※重度障がい者（身体障がい者手帳1級2級、療育手帳A判定、精神障がい者保健福祉手帳1級）

助成条件　助成対象者の居住する住宅に、居住者が平成22年7月1日以降に火災警報器を購入し取り付けた場合で、1世帯につき火災警報器一個とその設置費用が対象です。（販売店は富良野市内に限定）

助成金額　5千円まで。火災警報器の購入及び設置に要した経費が5千円未満の場合はその額とします。

申込み　助成金の交付を受けようとする方は、火災警報器設置助成事業の申出書を福祉課または介護保険課に提出してください。

問 **福祉課**　☎39-2211

平成23年成人式のお知らせ

とき　1月9日(日)午後2時

ところ　文化会館大ホール

対象者　平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方

※学生などで、住民票を富良野市外に異動している方でも参加できます。実家が市内にあり、帰省して成人式に出席を希望する方は申込みをしてください。

※住民票が市内にある方は申込みの必要はありません。

新成人代表を募集します

二十歳の誓いや市民憲章朗唱などをしていただける新成人代表を募集します。

募集人数　新成人5、6人

内　容　式典前に3回程度会議を開き、成人式の内容を検討します。

申込み　10月29日(金)までに文化会館へ電話か直接申し込みください。

問 **社会教育課**　☎39-2318

平成21年度富良野市教育委員会点検・評価の公表

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会の責任体制の明確化と市民への説明責任を果たす目的で、効果的な教育行政の推進と行政評価の透明性に向け、教育委員会に属する事務の管理及び執行状況について点検、評価を行いました。その結果を富良野市ホームページ及び行政情報コーナー（市役所1階ロビー）、山部・東山支所の窓口、文化会館、図書館にて公表しています。

問 **教育委員会**　☎39-2320

ふらのグリーンフラッグ制度

『地元産食材を応援しているお店』として登録しませんか？

地産地消を推進するため、地域の農産物及び加工品を食材として利用する料理を提供する市内の料飲店など（ホテル・旅館などの宿泊事業者も含む）を「地元産食材を応援しているお店」として認定し、グリーンフラッグを掲げていただきます。

【登　　録】 登録を希望する飲食業を営む店舗（ホテル・旅館等の宿泊事業者も含む）は、事務局に申請してください。
※申請書は市ホームページからダウンロードできます。

【認　　定】 審査委員会を開催し、認定に係る内容を審査します。

【認定基準】 ①地元エリア（美瑛町～占冠村）の農産物を概ね年間を通じて使用し、その情報を店内、メニューなどに表示するなど、積極的に来店者に情報提供し、地産地消の推進につながる取組を行っていること。（自己申告）
②申請書記載内容の公開（ホームページなどへの掲載、メディアへの紹介など）を承諾し、食育・地産地消推進のための取り組みに協力すること。

【経　　費】 登録料　5，000円／1年間
※登録料は事務費、WEBサイト運営、パンフ作成などの費用
※今年度は、年度途中の開始となることから登録料は免除します。
フラッグ実費　5，000円／1枚

問合せ/事務局（商工観光課☎39－2312・ふらの観光協会☎22－5777）

上海万博『北海道の日』

EXPO2010 SHANGHAI CHINA

『HOKKAIDO DAY』

中国で富良野をPRへそ踊り披露

２０１０年上海国際博覧会『北海道の日』（９月３日～５日）において富良野のＰＲを目的に北海へそ踊り保存会（原田会長）の９人が自慢のお腹と踊りを披露しました。

保存会のメンバーはこの日まで練習を重ね、ステップや『お腹の揺らし』に磨きをかけ、また、舞台用に今回考案した『踊りのソロパート』を加え、本番に備えました。公演は万博会場の日本館と上海三越の北海道物産展でそれぞれ３回行い、３日間とも大盛況で終了しました。

原田会長は「へそ踊りはインパクトがあり、分かりやすいので言葉が通じなくてもコミュニケーションがとれました。ＰＲ効果はあったと思います」と海外でも『キズナ』を深め、充実した公演となったようです。また、今回の経験を生かし、さまざまな工夫をこらして活動を行い、今後も富良野のＰＲの一助となりたいと語ってくれました。

▲へそ踊り保存会上海訪問団

❖ 増加する中国人観光客

国は訪日外国人旅行者数を将来的に３０００万人とすることを目標とし、国外へのプロモーションや受け入れ体制の整備や支援を行っています。それに併せ、北海道や各自治体でもさまざまな事業に取り組んでいます。特に中国は、その市場の大きさ、経済の急成長などから世界から注目を集めています。また、観光需要に関しても平成21年度に中国からの個人観光ビザが解禁され、さらに今年７月には、その要件が緩和されたことにより、大きくその需要は高まっています。

そのような情勢の中、富良野美瑛広域観光推進協議会は、平成20年度から上海への観光プロモーションやＴＶ局などメディアを招聘。平成21年度には沿線６市町村の首長が地域を売り込む『トップセールス』を上海、北京において実施してきました。

▲万博会場『日本館』

それらの成果が数字に表れ、今年上半期の中国人旅行者の宿泊延数は前年度の同時期と比較して３倍以上になる見込みです。

しかし課題も多く、地域または各施設の受け入れ体制が不十分であることや、富裕層に的を絞った売り込みやそれに対応できる体制を整えていく必要があります。

❖ 中国人スタッフを配置

そのため昨年から広域圏経済活性化協議会を立ち上げ、語学研修やガイド講習など外国人対応のできる人材の育成を進めています。また、市では11月から中国人スタッフを雇用し、情報発信、プロモーション・招聘の支援、通訳などの業務を行う予定です。富良野において観光による経済効果、その波及効果は大きなものがあります。その一端を担う外国人旅行者。市民全体で暖かく迎え入れましょう。

▲『日本館』道北ブース

被爆65周年原水爆禁止世界大会国際会議広島大会に参加して

この世界から原爆がなくなるように

富良野東中学校3年　小日向　誠

ぼくは、8月4日から7日まで被爆65周年原水禁世界大会に参加してきました。期間中の広島は晴れていて、富良野とは違いとても暑く感じました。

原水禁の大会では、内容が難しく大変でしたが、核兵器の廃絶やNPT（核兵器不拡散条約）が少しずつ前進していることがわかりました。また、被爆者のお話から原爆の恐ろしさを知りこの世界になものと感じ、集会に参加して、この世から核兵器をなくさないといけないと思いました。平和公園で行われた子ども広場には千羽鶴がたくさん飾ってありました。そして、原爆の子の像で佐々木さんの話が一番心に残りました。また、被爆したアオギリは被爆しながらも生きようとしたことがすごいと思いました。ダイインでは、地面がとても熱く原爆で死んだ人はもっと熱い思いをしたのだろうと思いました。

6日は平和記念式典に参加しましたが、暑い中でも人が多く、会場内に入って参列することができなくて残念でした。黙祷の瞬間はとても荘厳で静かな時間でした。そして、ぼくはこの世界から原爆がなくなるように祈りました。

広島での3日間はとても貴重な体験で、平和について真剣に考えることができました。

地域懇談会を開催します

今年は市内を大きく5カ所に分けて開催

市長と語ろう

地域のみなさんと市長が語り合う地域懇談会を11月に開催します。現在、策定を進めている「新たな総合計画」についての意見交換のほか、地域の振興の発展についても意見交換を行います。

居住地区に関わらずどの会場でも参加いただけます

※5会場とも **午後6時30分から**

11月1日(月)　富良野市役所
（駅西側、学田二区、清水山、島ノ下、学田三区、御料、五区）

2日(火)　老人福祉センター
（駅東側、布部、扇山、大沼、鳥沼）

5日(金)　麓郷集落センター
（麓郷、布礼別、富丘、八幡丘）

11日(木)　山部福祉センター
（山部）

12日(金)　東山支所
（東山、西達布、老節布、平沢）

問合せ/企画振興課　☎39 - 2304

『少年の主張』全道大会出場

奨励賞受賞

富良野西中学校　早田 優花さん

全道3万人を超える応募者の中から地区大会を経て代表として選ばれた精鋭15人による「少年の主張」全道大会が、9月10日、札幌の「かでるホール」で開催されました。

上川地区代表として出場した富良野西中学校早田優花さん（2年生）は、500人が入るホールいっぱいになった聴衆者のなか、緊張しながらも地区代表としての誇りを胸に、自分の思いを力強く堂々と発表し、聴衆から惜しみない拍手がおくられました。

幸せについて

私が幸せだと思うとき、それは「全て」です。私が生きている、何気ない一分一秒の時間すらも、私は幸せです。たまに、悩むことだってあるけれど、それは全て生きているからこそ。私が家族や友だちなどの人たちと共に同じ時間を過ごせるのも全て生きているからこそ。私が笑ったり泣いたり、喜怒哀楽をもち、毎日が豊かなのも全て生きているからこそ。そう、全ては私が生きているからこそ起こることでした。何気ない毎日の退屈な日々でも、それは私にとっては、何よりも価値のある大切な宝物です。だから、そんな毎日の大切な日々を忘れないためにも、私は毎日日記をつけています。嬉しかったこと、楽しかったこと、悲しかったこと、悩んでいることなど、そのとき私がどう思って何をしたか、日々の思い出をできるだけ、全て書きます。たまに読み返してみると、あの日、あの時に私が何を思って、何をしていたかが全て分かります。私の日記に書いてあることのほとんどは、嬉しかったことや楽しかったことばかりです。だからいつも日記を読み終わった後は、必ず「私は幸せ者だ」と思います。毎日が、嬉しいことや楽しいことに満ちているからです。けれど、まだまだ私は幸せになれるんじゃないか、と最近思い始めました。私はいままで今の幸せに満足していましたが、最近はもっと幸せになれるはずだ、と思うようになったのです。だから私は、どうすれば今以上の幸せを得ることができるのか、自分なりに考えました。そして考えた末に、私は二つの答えにたどり着きました。一つは、小さな努力を少しずつすることです。例えば、自分の短所を少しずつ直していくことなどです。私は人みしりが激しく、引っ込み思案で、クラスで何かを決めるときも「どうせ誰かが何か言うだろう」などと思い、自分からは何もしようとしない所があります。もっと幸せになるために、これからは自分から進んで発表できるように少しずつ頑張りたいです。あと他には、毎日勉強をしたり、部活動に真剣に取り組んだりすることも、小さな努力のひとつだと思います。もう一つの答えは、もっと幸せになれると信じることです。今が決してあまり幸せじゃないわけではありません。今だって、もちろん幸せです。私が世の中に存在していて、それを認めてくれる人たちがいる、ただそれだけでも私は幸せです。私を産んでくれた優しくて温かい大切な両親。私が生まれたことを心から喜んでくれたかけがえのない人たち。偶然の確率で巡り逢った明るくて楽しい親友たち。私を、ここまで成長させてくれた大切な日々。大切な場所。私は、そんな大切な人たちや大切な日々、大切な場所の全てに心から感謝をして、ありがとうと言いたいです。　私に幸せを、ありがとう。　私はこれから、もっと幸せになるために小さな努力を重ねていくことで、もっと幸せになれると信じています。私に、幸せをくれた人たちや日々を大切にしながら。私は、幸せになるために妥協しません。幸せに限りなんて、ないと思うからです。　今の幸せに感謝し、そして、もっと幸せになれるように。

－少年の主張全道大会に出場して－

富良野西中学校２年　早田 優花さん

身近な題材をと思い、日頃からいつも感じている「幸せについて」をテーマにしましたが、上川大会、全道大会へと進むにつれ次第に緊張は高まっていきました。

会場で他の地区の代表の人たちと顔を合わせた時は、この人たちはどんな発表をするのだろうと少し不安になりました。そして発表を聞き、やはり全道大会、レベルが違うことを強く感じましたが、自分もこれまでよりさらに話し方に強弱をつけるなど、何度も練習してきたことを精一杯出し発表できたと思います。

結果は奨励賞でしたが、自分にとってとてもためになる経験だったので、来年は今回の経験を生かし、内容や発表の仕方に工夫し入賞を目指したいと思います。

防災は日ごろの備え助け合い

今年は「異常気象」の話題が毎日のように報道され、管内でも局地的な豪雨による土砂災害で、交通が寸断されたり犠牲者がでるなど、住民生活に大きな影響を与えました。

そのような中、「富良野市総合防災訓練」が９月１日に行われました。今回は、駅東側住宅街の一部と東山地区の市民、消防署、消防団、自衛隊、市役所が一体となった、水害を想定した訓練でした。

防災訓練とあわせて、市民一人ひとりが防災意識を高めることで、被害を最小限に抑えることができます。今一度、私たちにできる防災対策について、見つめなおしてみませんか？

地震・風水害に備える

災害は、いつ襲ってくるか予想できません。災害そのものを防ぐことは難しいですが、日ごろの心構えと備えによって、被害を少なくすることは可能です。家庭でできる防災対策の一例を紹介しますので、普段の「備え」を確認してみましょう。

◇風水害に備える◇

❶アンテナはしっかり固定する
❷強風に飛ばされそうなものは置かないようにする
❸外壁やブロック塀の亀裂、屋根のトタンの亀裂はないか確認する

◇地震に備える◇

❶家具の転倒や落下を防ぐ
❷出入り口や通路に物を置かない
❸まず自分の身を守る
❹すばやく火を消す
❺あわてて外に飛び出さない
❻避難は徒歩で、持ち物は最小限
❼協力して救急救護を
❽正しい情報を聞く

災害が起こると、電気・ガス・水道などのライフラインがストップしたり、避難所での生活を余儀なくされる場合もあります。災害時の生活を支える「非常備蓄品」や「非常持出品」を用意しておきましょう。また、あらかじめ避難路や避難場所を確認しておきましょう。

自主防災組織が被害を軽減

大規模な災害が発生した場合、火災や道路の寸断などで、防災関係機関だけの活動では十分な対処ができないと考えられています。

自主防災組織は、日ごろから地域内の安全点検や住民への防災活動の普及・啓発、防災訓練などを実施する組織です。実際に災害が発生したときには、初期消火活動、被災者の救出・救助、情報の収集や避難所の運営といった活動を行います。

市では、町内会や職場など5人以上のグループを対象に、「出前講座」を行っています。災害が発生した場合の対処方法や災害の備えについて、自主防災組織の必要性と組織の設置などみなさんの防災意識を高めていただく機会としてぜひ利用ください。「出前講座」は、随時受け付けていますので、企画振興課（☎39－2304）に申し込みください。

災害弱者を守る

乳幼児、高齢者、障がい者、外国人など、災害が起きたときに、自分で避難することが困難な人は、行動面や情報面でのハンディがあるため、緊急連絡体制の確立や避難体制の確立が必要とされています。

市では、本年3月に「災害時要援護者避難支援連絡協議会」を立ち上げ、現在避難支援プランを作成しています。

プロジェクトニュース

project news

「市税等収納対策プロジェクト」からのお知らせ

「市税等収納対策プロジェクト」とは、平成18年度に市役所内に設置された組織で、未収金対策を行っています。副市長を本部長とし、税務課、都市建設課、上下水道課、保健医療課、こども未来課などの職員で構成されています。

年金特別徴収額の変更

介護保険料や後期高齢者医療保険料など、年金特別徴収（天引き）により納付をされている場合、10月特別徴収分から額が変更になっている場合があります。

事前に通知書類（納税通知書など）が、各担当部署より送付されていますが、不明な点がありましたら、お気軽に問い合わせください。

●介護保険料の問合せ
介護保険係 ☎39 - 2255

●後期高齢者医療保険料の問合せ
医療給付係 ☎39 - 2310

●国保税と市・道民税（住民税）の問合せ
市民税係 ☎39 - 2302

インターネット公売参加申込のご案内

税務課では、滞納により差押処分した動産を、インターネット上で行われる公売に出品しており、平成22年度第6回参加申込みが、10月15日～27日の期間で行われます。

出品物などのくわしい内容については、期間内に市ホームページよりご覧になれます。

今年度の差押の状況

平成22年度、市税などの滞納により差押処分を執行した件数は次のとおりです。（平成22年8月末現在）

国税還付金差押	3件
預貯金差押	8件
動産差押	4件
その他差押	2件

今月の納税

納付期限 11月1日(月)（口座振替日も同日です）

- 市・道民税第3期
- 国民健康保険税第4期
- 介護保険料第4期
- 後期高齢者医療保険料第4期

納期内に納付が困難な場合は、お早めにご相談ください。

【各種問い合わせ先】

税金・保険料（税務課／市税等収納対策プロジェクト事務局）☎39 - 2302

公営住宅使用料（都市建築課）☎39 - 2316

上下水道料金（上下水道課）☎39 - 2317

保育料（こども未来課）☎39 - 2223

滞納処分の手続を進めています

現状は・・・

平成22年度軽自動車税と固定資産税1期分は、納期限が平成22年5月31日、督促状発布日が平成22年6月18日でした。

督促状発布件数（平成22年6月18日）
軽自動車税　944件　　固定資産税　894件

※地方税法では、各税目の規定において、納税者等が地方公共団体の徴収金を納期限までに完納しない場合には、納期限後20日以内に督促状を発しなければいけないと規定しています。

以降、納税相談を受けたり、文書催告や訪問・電話催告などを行っていますが、依然として未納の方は下記のとおりとなっています。

未納件数（平成22年8月31日現在）
軽自動車税　277件　　固定資産税　321件

※地方税法では、滞納処分の規定において「滞納者が督促を受け、その督促状を発した日から起算して10日を経過した日までにその督促に係る・・・・徴収金を完納しないとき」は「滞納者の財産を差し押さえなければならない」と規定しています。

軽自動車税の今年の課税件数は9,685件、固定資産税の今年の課税件数は8,343件となっていますので、それぞれ97％前後の方はすでに納付済ということになります。

滞納処分を実施します！

税の公平・公正を期すために、滞納処分を実施します。

滞納処分の実施に向けて、次に掲げる財産などについて調査を行い、場合によっては即時滞納処分（差押など）を実施しています。

主に調査する事項
不動産（土地、建物）、自動車、動産、有価証券、預貯金、売掛金、生命保険、給与など

たとえば預貯金調査の場合は、取引状況の確認や定期預金の有無などを調査したり、給与調査の場合は職場訪問により雇用主との面談による調査なども実施しています。

まずは連絡を！

年末や年度末に一括払いを考えている場合は、自己判断することなく事前に納税係にご連絡ください。また、事情により納付が遅れる場合や、生活困窮の場合は必ず納税相談をしてください。

まちのできごと

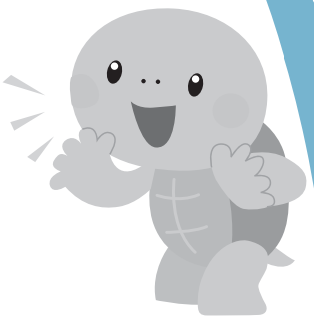
ズームアップふらの

フラノ・マルシェで９月５日、富良野地域特産品フェアが開催され、市民や観光客約3000人が訪れました。飲食店を中心に出店され、特産品を買い求め行列ができる店もありました。高岡桶店（麓郷）による桶製作の実演に足を止める来場者も多く見られました。また、富良野牛乳の無料配布には長蛇の列ができ、ＰＲレディーにより午前午後合わせて500本が手渡されました。

大盛況！マルシェで特産品フェア

秋の収穫祭『ふらのワインぶどう祭り2010inまちなか』が９月19日、駅前公園で行われました。9500人の来場者らは、富良野の味覚と、『ふらのワインアスロン』などのワインにちなんだアトラクションを楽しみました。一番遠方から来た方に贈られる『遠来賞』には九州大分県から来た一人旅真っ最中の20代男性に。「いい思い出ができました」とイベントを楽しんでいました。

過去最高の人出。ふらのワインぶどう祭り



平成22年度「愛食バスツアー」に延べ50人が参加

富良野産の農産物を五感で満喫

富良野産の農産物を、自分の目で見て、試食して、収穫して、直接購入もできるという「おいしい」企画「愛食バスツアー」が7月から9月に3回開催されました。昨年から取り組み始め、今年も多くの市民が参加し、大型バスで沿線農家を訪れました。

なす、トマト、とうもろこし、レタスなど、多くの種類の野菜を実際に収穫し、「富良野でできたとれたての野菜がいただけただけで大満足です」という参加者と「笑顔で喜んでくれたらうれしい」という生産者の声を聞き、ほっと胸をなでおろす関係者。

このバスツアーを企画した「地産地消倶楽部」は、富良野地域における地産地消推進のため結成されました。関係団体、農業者、商業者が参加、富良野広域圏経済活性化協議会が事務局となり、地元農産物のＰＲなど、生産者が気軽に取り組める機会を広げています。現在は、今回の愛食バスツアーのほかに「土曜朝市」（今年は10月上旬で終了）や「ご長寿マート」（終了済）などを取り組んでいます。

上富良野町

美味しい『かみふらのポーク』

恵まれた自然環境の中で生産され、厳選されたブランド『かみふらのポーク』。
好バランス・低カロリーでヘルシーな豚肉をぜひご賞味ください。
上富良野町内の精肉店、焼肉店で取り扱っていますので、宴会などにいかがですか。

問産業振興課 ☎45 - 6983

中富良野町

富良野沿線親子スーパードッジボール大会

スポーツをとおして親子の交流を図りませんか？闘志あるチームを大募集！！

とき 11月23日（祝日）
ところ 中富良野町総合スポーツセンター
対象 小学生の部・中学生の部ほか

問中富良野町公民館 ☎44 - 2204

南富良野町

十梨別渓谷の紅葉を見に来ませんか？

ナナカマドが赤く色づき、緑とのコントラストが美しい十梨別渓谷で大自然を満喫してみませんか。渓谷を横断する橋の上からの眺めがおすすめの絶景ポイント！さわやかな秋のドライブにぜひお立ち寄りください。（国道237号線金山市街に案内看板有）

問産業課 ☎52 - 2178

占冠村

心の癒しに、しむかっぷの山はいかがですか？

占冠村の衣替えの季節です。山々の深い緑が黄色や赤に変化し始めています。人の手では造ることのできない景観美。眼に焼き付けるもよし。カメラに収めるもよし。心と身体の癒しに、ぜひ足をお運びください。
また、お帰りの際には、人里はなれた山奥の温泉「湯の沢温泉」にとっぷりと浸かって疲れを癒してください。

問観光協会 ☎39 - 8010

ZOOM UP まちのできごと FURANO

北海道小学生バドミントン大会が８月28日、29日の２日間、苫小牧市で行われ、富良野バドミントンジュニアクラブ所属で扇山小４年の西尾奈純さん（左）と同３年の七宮優羽（右）さんのペアが４年生以下女子ダブルスで準優勝しました。同ペアは12月24日から愛媛県で行われる全国大会に出場します。北海道のレベルは高いそうで、全国でも２人の活躍が期待できそうです。

西尾さん、七宮さんバドミントンで全国へ

山部歌謡祭りが９月９日、山部福祉センターで行われました。出演した23人は衣装など創意工夫し、自慢の歌声を披露。可愛い女の子に女装し会場を沸かせた橋本康大さん（12歳）は「女装して楽しかった。化粧はお姉ちゃんにしてもらった」と充実のステージに満足した様子。また、山部出身歌手小松和子さんのショーも行われ、オリジナル曲『ススキノで会いたい』を披露し、会場は歌声に酔いしれました。

山部歌謡祭り。 山部出身歌手小松さんショーも

わたしの美術館

「東山野菜５点セットwithへそ」

町田圭子さん
（西麻町）

東山で作られている野菜をモチーフにフェルトで作った髪留めやストラップです。同じ農家さんで働いた同僚たちにプレゼントしています。

「わたしの美術館」では、みなさんの作品（絵・手芸・工作など）を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、たくさんの応募をお待ちしています。
応募、問い合わせは…企画振興課 ☎39 - 2304

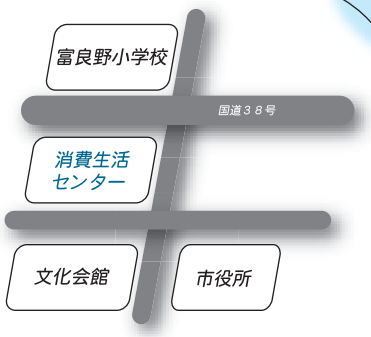
消費生活センター

消費者相談 Q＆A

しつこいマンション勧誘　（50代 女性）

Q 「陽平さん（主人の仮名）居ますか」と夕方に電話が来ました。すごく親しげに語りかけたので主人の友人と思い「留守」と答えると、伝えたいことがあるのでかけ直すと言われました。そこで初めて業者からの勧誘電話と気づき要件を訪ねると、公務員の方に、年金のことで、時間はかからないと言って電話は切れました。電話番号で調べるとマンションを販売している名古屋の会社でした。その後も断っているのに何度も電話をかけてきます。どのように対処したら良いでしょうか。

A 一番大切なのは、事業者名及び担当者名、連絡先を聞いてから、契約の意思はないと「はっきり断る」ことです。相手が話を続けていても「電話を切ります」と言って静かに受話器を置いてください。マンション販売は宅地建物取引業法（宅建業法）で規制されます。何時間も電話を切らせてくれない（長時間勧誘）、脅かすような発言、必ず儲かると誤解させるような説明は宅建業法で禁止されています。このような禁止行為があった時には監督官庁である国土交通省又は北海道庁へ業者の苦情を申し出てください。しかし、その後も勧誘が続くようであれば有料になりますが、電話番号表示に切り替え迷惑電話対策サービスの利用も検討ください。くわしくは消費生活センターに相談ください。



消費者相談・ダイヤル交換市は
問富良野市消費生活センター
若松町17番１号　☎39－1166
月～金　午前10時～午後４時
※クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、各支所にも置いてあります。

ダイヤル交換市

◆登録は随時受付けています。
◆登録期間は６カ月です。

譲ります

●足ぶみ紡毛機●組ひも丸台●組ひも角台●男子学生服（１６０Ａ）●緑峰高男子制服（１７０Ａ）●エレクトーン●本棚●電気炊飯器●ピアノ●クーラーボックス●ベッドカバー（シングル）

譲ってください

●和太鼓●ちゃぶ台●冷蔵庫（小）●ベビー用品（男子）

消費生活センターと山部支所、東山支所に「衣類回収ボックス」が設置されています。
不要になった衣類（綿50％以上のもの）の回収にご協力ください。

寄付 ありがとうございます

富良野市へ

富良野好謡会　金３万円
（文化振興に対して）

北の峰トンネルＪＶ工事事務所
（鹿島建設）
ＬＥＤ型防犯灯５基（相生通り）

ごみＱ＆Ａ

Q 廃食用油は何ごみになりますか？

A 紙か布に吸着させて固形燃料ごみに出してください。回収業者に引き取りを依頼することもできます。
回収業者：アートクリーン（有）TEL23－1221

Q 使い捨てライターは、どのように捨てたらよいですか？

A 平成22年５月１日から排出方法が変更になり、ごみステーションには出せなくなりました。中身を使い切り市役所または支所に持参ください。決してプラスチック類や固形燃料ごみには入れないでください。火災の原因になり大変危険です。

分別に迷ったら、市民環境課(☎39－2308)へ

わんぱくざかり

ゴセイジャー！！

沼田 咲弥（さくや）さん （3歳）東雲町

新聞大好き！

安房（あわ） 丈翔（たけと）さん （8カ月）末広町

お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前（ふりがな）と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。（メールアドレス　kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp）

健康情報

Health Information

●耳鼻咽喉科の救急疾患について❹

富良野医師会　理事　林　浩　先生

❶鼻の症状「鼻に何かを入れてしまった」

小さい子が自分でおもちゃなどを入れてしまうことがほとんどです。異物が見えている場合に自宅で取ろうと試みて、かえって奥に押し込んでしまったり、傷をつけて鼻出血を招いたりすることがあります。あまり無理をせずに、救急外来などを受診されることをオススメします。

❷顔の症状「顔・頬部が痛い」

顔面の痛みのうち、鼻・副鼻腔からの炎症によるものは、耳鼻咽喉科での治療の対象となります。その他、目の病気によるものや歯痛からの痛みの波及によるものがあります。

風邪症状が数日続いた後に膿性の鼻漏が出て、鼻の中から頬部にかけて痛みがある場合には、鼻・副鼻腔の炎症によるものです。ほとんどの場合は痛み止め（消炎鎮痛剤）で経過を見て、翌日の受診で良いかと思います。ただし、目の症状（目の周りの発赤・腫脹（しゅちょう）・視力障害）があるときは、眼窩（がんか）内への炎症波及の可能性があるため、すぐに救急外来を受診してください。

❸顔の症状「顔が動かない」

突然に顔面の片側（まれに両側）の表情筋が動かなくなる状態を顔面神経麻痺といいます。目や口の周りの筋肉の動きが悪くなり、目が上手く閉じられなかったり、口が上手く閉まらず食事のときに水がもれたりするようになります。笑うと左右の動きの差で歪んだりして引きつったように見えるため、周りの人が先に気づくこともあります。

大部分の顔面神経麻痺は、末梢性（突発性・ウィルス感染）のものですので翌日の受診で大丈夫です。ただ顔面神経麻痺とともに頭痛・意識障害・手足などの麻痺・ろれつのまわりにくさなどの症状が見られるときには、中枢性の疾患（脳出血・脳梗塞など）の可能性が高く、脳神経外科への救急受診が必要です。

くらし

秋の行政相談週間

10月18日(月)～24日(日)は秋の行政相談週間です。国や道などの行う仕事についての苦情や要望など、気軽に相談ください。期間中は、定例行政相談（毎月第1・3月曜日）のほかに次のとおり相談窓口を開設します。

1日行政何でも相談

とき 10月18日(月)
午前10時～午後3時

ところ 市役所市民相談室

特設行政・人権心配ごと相談

とき 10月20日(水)
午後1時～4時

ところ 女性センター

巡回行政・人権心配ごと相談

とき 10月22日(金)
午後1時～4時

ところ 山部福祉センター

※相談無料。20日、22日は人権擁護委員と合同で人権心配ごと相談もあわせて行います。

問**行政相談委員 山下さん**
☎22-1662

融雪施設設置の資金を補助します！

対象となる融雪施設 ロードヒーティング、融雪槽（地下水利用式も可）、融雪機（移動式、地下水利用式も可）

補助額 設置費用の5分の1
※限度額10万円

平成22年度予算 100万円
※先着順

受付 11月30日(火)まで

問**都市施設課**
☎39-2313

貸金業のルールが変わりました

6月から、個人が貸金業者から借りられる額が年収の3分の1までに制限されるなど、貸金業法のルールが大きく変わりました。

容易に借りられるなどの広告を出したり、ダイレクトメールを送る業者の中には、違法なヤミ金業者も多いことから、不安がある場合は、貸金業苦情相談専用フリーダイヤル、または道庁環境生活部消費者安全課に問い合わせください。

専用フリーダイヤル
☎0120-1-78372

受付日 毎週月・金曜日（祝日、年末年始除く）

受付時間 午前10時～正午
午後1時～4時

受付内容 貸金業に関する苦情の申し立て及び相談

問**道庁環境生活部消費者安全課**
☎011-231-4111

催し

市民水泳記録会

市民の体力づくり・健康増

●児童書（新着）

おうち　まつむら　まさこ
ばあちゃんのおなか　かさい　まり
へんしんマンザイ　あきやま　ただし

●一般書（新着）

生きることば　あなたへ　瀬戸内　寂聴
人生讃歌　美輪　明宏
子どもという王様　渡部　正行

今月の注目の本

『笑説これが北海道弁だべさ』
西本 伸顕（富良野市在住）

北海道の方言に、著者なりの「新解釈」を加え、愛すべき北海道の風土と文化のありようを、正しくかつ楽しく伝える。おさえておきたい北海道の方言ベスト30、北海道弁で読む古典名作選、北海道弁基礎講座などを収録。

図書館だより

開館時間　火～金曜日　午前10時～午後6時
土・日曜日　午前9時～午後5時

2階多目的ホール
10月9日(土)午前10時30分　おはなし会
10月16日(土)午前10時30分　英語のおはなし会

1階おはなしコーナー
毎週水曜日午後3時　どんぐりおはなし会

10月の休館日　毎週月曜日・12日(火)・29日(金)

問図書館　☎22-3005

広告①

進・水泳の普及を目的に、水泳記録会を開催します。

とき 11月14日(日)午前9時

ところ ふらっと

対象 市民及びふらっと利用者

種目 幼児から高齢者まで参加でき、小学生は学年別、一般は年代別にそれぞれの泳法で参加できます。小中学生は5種目、一般は2種目まで参加できます。

参加料 500円

申込み 10月26日(火)までにふらっとへ申し込みください。

問 **社会教育課** ☎39-2318

第19回富良野市博物館特別展『没後10年記念 小野州一展』

～降り注ぐ陽光、溢れ出る詩情世界～

洋画家、故小野州一先生の没後10年を記念して、力強く躍動感あふれる若き時代の未公開・油彩画大作と関連するヨーロッパ風景のリトグラフ(平版画)を中心に展示します。

とき 10月2日(土)～24日(日)午前9時～午後5時(毎週月曜日休館)

ところ 生涯学習センター

観覧料 無料

問 **生涯学習センター** ☎42-2407

伊能忠敬大図フロア展 inふらの2010

近代的な日本地図作成の先駆者である伊能忠敬が測量した巨大な「大日本沿海輿地全図」(北海道部分)のフロア展示や、松浦武四郎の「東西蝦夷山川地理取調図」、さらに富良野地域の明治以降の地図、江戸時代後期の測量器具(レプリカ)などを展示します。測量技術のあゆみと北海道の歴史を学んでみませんか。

とき 10月22日(金)～24日(日)午前10時～午後5時

※22日は午前9時より開会式。24日は午後3時まで。

ところ 文化会館

観覧料 無料

問 **生涯学習センター** ☎42-2407

博物館歴史講演会

『古地図から浮かび上がる蝦夷地の様子』

伊能忠敬大図フロア展inふらの2010開催を記念して、江戸時代の古地図から浮かび上がる当時の北海道の様子と歴史を学びます。

とき 10月23日(土)午後1時30分～午後3時

ところ 文化会館

講師 髙木崇世之さん(松浦武四郎研究会)

参加料 無料

定員 先着50人

申込み 電話で申し込みください。

問 **生涯学習センター** ☎42-2407

『地上デジタル放送』相談会・説明会のご案内

2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了し、地上デジタル放送に完全移行します。下記の日程でテレビ受信者支援センターが地上デジタル相談会と説明会を開催しますので、気軽に参加ください。

問テレビ受信者支援センター ☎0166－21－6450

問企画振興課 ☎39－2304

★印の各会場では、10時～11時まで説明会を開催します

日	時	会場
10月25日（月）	10時00分～12時00分	★市役所大会議室
	13時30分～15時00分	御園会館
	16時00分～18時00分	北の峰コミュニティセンター
10月26日（火）	10時00分～12時00分	★勤労青少年ホーム
	13時30分～15時00分	瑞穂コミュニティセンター
	16時00分～18時00分	南コミュニティセンター
10月27日（水）	10時00分～11時30分	布礼別集落センター
	13時00分～14時30分	麓郷集落センター
	16時00分～18時00分	布部会館
10月28日（木）	10時00分～12時00分	★山部福祉センター
	14時00分～15時00分	西地区コミュニティセンター
	15時00分～18時00分	西地区コミュニティセンター
10月29日（金）	10時00分～12時00分	★東山支所
	13時30分～15時00分	西達布集落センター
	16時00分～18時00分	老節布会館

広告②

広告③

口腔衛生キャンペーン・ふらのいい歯のコンクール

とき　10月16日㊏　午後1時～3時

ところ　文化会館2階

口腔衛生キャンペーン

内　容　歯科検診、歯科ドック（口臭測定、だ液検査、咬合力測定）、幼児・小学生の手形模型作成

※すべて無料です。

問**歯科医師会（園田歯科）**　☎45－2559

ふらのいい歯のコンクール

対　象　平成16年4月2日～平成18年4月1日生まれの方で、現在虫歯のない方

申込み　10月8日㊎までに電話またはファックスで申し込みください。

※お子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、年齢、保護者氏名、住所、電話番号が必要です。

申込み／問合せ

富良野保健所健康推進課　☎23－3161　FAX 23－3163

北海道最低賃金

時間額 691円

最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

効力発生日10月15日

山川草木を育てる集い「秋の河畔林を楽しもう」

アキグミの小路で生育状況を観察しながら、赤く熟した実にふれ、秋の河畔林を楽しみます。

とき　10月16日㊏　午前9時～11時

ところ　新空知橋そばの河川敷（市街地側）

服　装　当日の天候や野外活動に適したもの

持ち物　帽子、軍手、タオル、飲み物など

参加料　無料

※申し込みの必要はありませんので、直接会場にお越しください。小雨決行。

問**生涯学習センター**　☎42－2407

募集

図書館臨時職員募集

募集人員　1人

応募資格　図書館司書の資格を有する市民

採用期間　平成22年12月1日～平成23年3月31日

勤務時間

【火曜日～金曜日】

午前9時30分～午後6時15分

【土・日のいずれか1日】

午前8時30分～午後5時15分

勤務内容　図書館カウンター業務（貸出、返却、読者相談など）

賃　金　日額6300円

労働条件　有給休暇あり、雇用保険加入

応募方法　10月31日㊐までに図書館にある申込票により応募ください。

問**図書館**　☎22－3005

ふらのワインハウス休館日のお知らせ

エレベータ増設工事のため下記のとおり休館します。ご迷惑をお掛けしますがよろしくお願いします。

10月18日㊊～22日㊎

11月1日㊊～3日㊌

問ふらのワインハウス　☎23－4155

『スキーホスト』ボランティア募集

語学力とスキーなどの技術を活かしたボランティア活動です。外国のお客様と一緒に滑り、富良野を紹介します。活動開始から6年目、現在、20代から60代までのスキーヤー、スノーボーダー、テレマーカーの約20人が所属し、国際交流を楽しんでいます。

活動期間　11月～3月

※期間中8回以上の参加をお願いします。活動時のジャケット及びリフト券は貸し出しします。研修会あり（月1、2回）

応募期限　10月20日㊌

打合せ会議　10月30日㊏

問**ふらの観光協会（山崎さん）**　☎22－5777　✉mari@furanotourism.com

試験・講座

赤十字救急法の講習

●基礎講習

心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用法、気道の異物除去など、緊急時に必要

観光・アウトドア人材 就職支援講演&面接会のご案内

10月28日㊍　14：00－17：00

エーデルヴェルメ2Fバンケットホール
北の峰町9番20号

対象
富良野圏域に在住の求職者の方
富良野圏域への移住・定住を希望する求職者の方

当日の開催内容

第一部　14：00－15：30 **就職支援講演会**
「求職者の不安、採用側の不安」
講師：黒岩 優佳（くろいわゆか社会保険労務士事務所）

第二部　15：40－17：00 **マッチング面談会**
職員の新規採用を検討している当地域の事業者と、地域で就職を希望する求職者の方々のマッチング面談会を行います。キャリアカウンセリングも先着20人で行います。（事前予約も可）

くわしくは　http://tenshoku.mynavi.jp/hokkaido/sp101028/

問富良野広域圏経済活性化協議会　☎22－1351

中学生のみなさんへ！

税に関するポスターを募集します！

北海道では、次の世代を担う中学生のみなさんを対象に、「税」をテーマとしたポスターを募集します。

用　　紙　原則として画用紙八つ切り（約27ｃｍ×38ｃｍ）

使用画材　水彩絵の具またはポスターカラー

募集期間　平成23年1月21日㊎まで

※入賞者、入賞校には賞状を、また応募者全員に記念品を贈呈します。くわしくは、各学校に配布の募集要項をご覧ください。問**上川総合振興局課税課**　☎0166－46－5926

な知識と技術を学びます。
とき 10月23日(土) 午後1時～5時
ところ 保健センター
対象 満15歳以上の方
定員 先着20人
教材費 1500円
申込み 10月13日(水)まで

●救急員養成講習

思いがけない事故や病気から自分を守り、急病人やけが人を正しく救助して、医師や救急隊員に引き継ぐまでの応急手当ができるように、その知識と技術を学びます。
とき 10月24日(日) 午前9時～午後5時
10月31日(日) 午前9時～午後5時
※2日間全ての講習を受講しなければなりません。
ところ 保健センター
対象 赤十字基礎講習修了者
定員 先着20人
教材費 1500円
申込み 10月13日(水)まで

●救急員資格継続研修

救急員の資格を継続するために学科・実技を学びます。
とき 10月24日(日) 午後1時～5時
ところ 保健センター
対象 救急員資格の取得から2年を経過し、有効期限が平成22年10月以降の方
教材費 1150円
申込み 10月13日(水)まで
問 **福祉課** ☎39-2211

健康づくり体操講習会

『楽しみながらどなたにでもできる東洋体操』
とき 10月8日(金)午後1時
ところ 保健センター
講師 生命の貯蓄体操道北総支部総支部長 工藤晴美さん
持ち物 運動しやすい服装・バスタオル
参加料 無料
その他 市内4会場で週1回体操教室も行っています。見学希望の方は問い合わせください。
問 **保健医療課** ☎39-2200

中小企業大学校研修

❶新任管理者養成講座(実践編)
とき 10月19日(火)～22日(金)
受講料 42000円
講師 ㈱弘ビジネス教育研究所代表取締役 栗原 弘さん・㈱APプランニング代表取締役 加藤 紘一さん

❷好感を持たれるリーダーのビジネス講座
とき 10月27日(水)・28日(木)
受講料 24150円
講師 北海道ジョブパートナー代表 西條 永里子さん

問 **中小企業大学校旭川校**
旭川市緑が丘東3条2丁目2番1号
☎0166-65-1200

図書館へ行ってみよう！

図書館まつり

期間 10月5日(火)～30日(土)
会場 市立富良野図書館

主な内容

- ●図書館利用サークル合同作品展　10月5日～17日
- ●子ども川柳コンテスト作品展　10月5日～17日
- ●なつかしの漫画展　10月5日～17日
- ●大人の古本市　10月17日
- ●子育て講座「子育てに絵本を」　10月21日
- ●読み聞かせ研修会　10月23日
- ●絵本作家・堀川真さん「工作教室」　10月23日
- ●ハロウィン・パーティー　10月30日
- ●本の修理教室　10月30日

※イベントの時間などは問い合わせください

問合せ　市立富良野図書館　☎22-3005

年金だより

●社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます。

－年末調整・確定申告まで大切に保管ください－

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において、その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料全額が社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除の適用を受ける場合には、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の添付が義務付けられています。

平成22年中に国民年金保険料を納付された方には、控除証明書が下記の期間にそれぞれ送付されます。年末調整や確定申告の際には、控除証明書や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

【10月下旬～11月上旬の送付】
平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方

【翌年1月下旬～2月上旬の送付】
平成22年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方

※「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

保険料の支払いはお忘れなく
問 **市民環境課市民年金係**　☎39-2301

国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和20年10月生まれ(満65歳)の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。厚生年金の受給者は、誕生月に送られてくるはがきが、基礎年金の手続きになります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍謄本・住民票謄本などです。

友好都市 西脇市月刊情報 ㊻

まちが丸ごと美術館
『GAW展Ⅶ』開催

GAW展（ゴールデン街アートウェーブの略）は、「空き店舗・倉庫、路地、空き地などを利用してまちを丸ごと美術館にしよう」という発想でスタート。1999年の新宿を皮切りに、過去には瀬戸内海の小島、青森県の竜飛崎、南フランスの小村やパリなどで開催され、7回目の今回は、「日本のへそ」西脇市での開催となりました。

（広報にしわき9月号より）

▲このトタン塀にも数名の作品が展示

▲古民家や空き店舗、倉庫などが展示場所

文芸

俳句

星一つ供にしたがへ十三夜　石倉はすえ

地図広げ古都さまよへり秋灯下　上坂　睦美

子に送る荷の結び目に霜の声　遠藤　妙子

窓開けて虫に耳貸す夜半かな　池田　綾子

ふるさとの畦一面の黄釣船　松藤　道子

幟旗小さき社の秋祭り　山田クニ子

短歌

ひそやかに煙れる雨の化身かも
藍の色増すあじさいの花　坂東　節子

後（うしろ）より袖をひかれてときめけば
恍（とぼ）け面する柵の若牛　朽木　北峰

大雪の山並み遥かに赫々と
朝日が昇る独りの夜明け　雪原　一世

開拓の寄るべとなりし先人の
山部にのこる史跡をたずぬる　鎌田　敬子

新築の息子の家に一泊帰り来て
終の住処を夫と磨きぬ　中島　芙蓉

今月のラジオ　ラジオふらのFM77.1MHz

災害時には、市とラジオふらのとの協定により、災害情報が流されます。

行政情報番組　ラジオ広報「ふらの」
・放送日時　毎週　月曜日～金曜日
午後6時～6時5分

まちづくり情報番組　元気ハツラツ！まちづくり
・放送日時　10月23日㈯　午前10時～10時45分

こうほう　平成22年10月号　No.589

発行/富良野市
編集/総務部企画振興課広聴広報係
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
TEL 39-2304　FAX 23-2121
富良野市ホームページ
http://www.city.furano.hokkaido.jp/

編集後記

■特集「音楽で元気なまちに♪」はご覧いただけましたか？上段と下段の仕切りになっている楽譜は「富良野市歌」の楽譜です。富良野市の花・木・鳥・獣を知っている方は多いですが、歌はその存在さえあまり知られていません。この記事をきっかけに、少しでも「富良野市歌」の認知度が上れればと。（う）

■先日、友人がソロでピアノのコンサートを行うということで聴きに行きました。曲に入り込めるように説明を間に挟みながら、スペイン音楽を演奏。激しく、艶っぽい演奏に感激しました。芸術の秋、そんな刺激を受け、私も来週の『ふらの演劇祭』の稽古に力が入ります！でも台詞が入らない…。（し）

広報ふらのは再生紙を使用しています